

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	基礎造形 I						
科目区分	専門科目	単位数	4	開講時期	1年次		
必修・選択の別	選択科目(建築工学コース)／選択科目(建築コース)／選択必修科目(デザインコース)						
担当者	松本誠一						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・立体造形を計画し、制作できる。 ・遠近法を理解し、鉛筆によるスケッチができる。 ・色彩計画と表現ができる。 						
日程と内容	第1回 4/8 導入講義 授業の概要と進め方の説明 成績評価の方法 第2回 4/15 デッサン(描図) 1 遠近法を理解する。 第3回 4/22 デッサン(描図) 2 鉛筆で描く 1 第4回 4/25 デッサン(描図) 3 鉛筆で描く 2 講評 第5回 5/13 デッサン(描図) 4 鉛筆で描く 3 講評 第6回 5/20 デッサン(描図) 5 鉛筆で描く 4 講評 第7回 5/27 デッサン(描図) 6 鉛筆で描く 5 講評 第8回 6/3 デッサン(描図) 7 鉛筆で描く 6 講評 第9回 6/10 色彩平面構成 1 第10回 6/17 色彩平面構成 2 講評 第11回 6/24 色彩平面構成 3 講評 第12回 7/1 色彩平面構成 4 講評 第13回 7/8 色彩平面構成 5 講評 第14回 7/15 色彩平面構成 6 講評 第15回 7/22 色彩平面構成 7 講評 総評						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			20%
	課題	80%		計			100%
	演習						
授業到達目標の達成度	実技を教育・修得する内容の授業であるのに、受講生は非常に多く(61名)、教員一人に対応するのは困難である。手とり足とりして教育すると非常に効果的かつ実力つくところではあるが、それが十分にできていない。						
反省点	受講生が非常に多く(61名)、教員一人に対応するという制約があり、立体構成に関する演習ができなかった。						
来年度の計画	今年度と同様の内容で実施する。						
授業評価アンケートに対するコメント	記述すべき、学生のコメントは無し。設問14の授業評価は8.1。						
履修登録者数	61名	定期試験 受験者数	57名	合格者数	57名	合格率	100%